

(写)

令和6年12月9日

伊勢崎市長 臂 泰雄 様

伊勢崎市総合計画審議会
会長 大下 茂

第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプラン（案）の策定について（答申）

令和5年9月25日付伊企第98号で諮問のありました第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプランにつきまして、産学官民の多様な委員で構成される本審議会において、それぞれが自分事と捉え慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

計画の推進に当たっては、長期ビジョン（基本構想）に掲げる伊勢崎市将来ビジョン「えがお咲く未来へ 持続可能な共生都市 いせさき」の実現に向けて最善を尽くされるよう要望します。

記

1. 第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプラン（案）では、「地区別計画」、「重点プロジェクト」、「重点施策」と異なる3つのアプローチにより、本市が推進すべき取組が十分に示されている。本審議会は、第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプラン（案）を妥当と判断する。
2. 前期アクションプランにおける重点施策の検討に当たっては、長期ビジョン（基本構想）の策定において答申した本審議会意見に十分留意しているものと評価する。重点施策の実施に当たっても、地区固有の地域課題に対応しつつも市全体の統一性を維持して推進すること。
3. 36ある重点施策における「目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業」については、日々変化する社会経済情勢や住民ニーズを勘案し、毎年度見直しを図り実効性のあるものとする。